

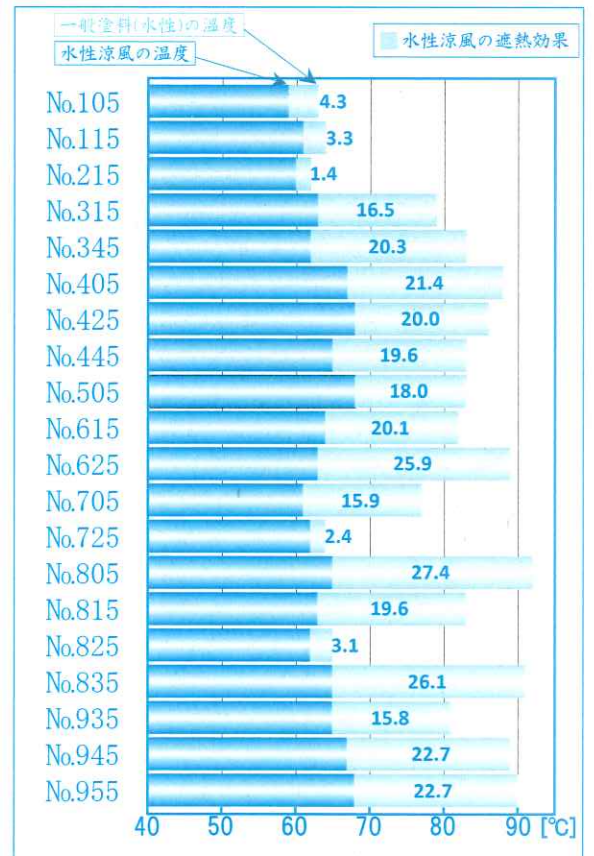
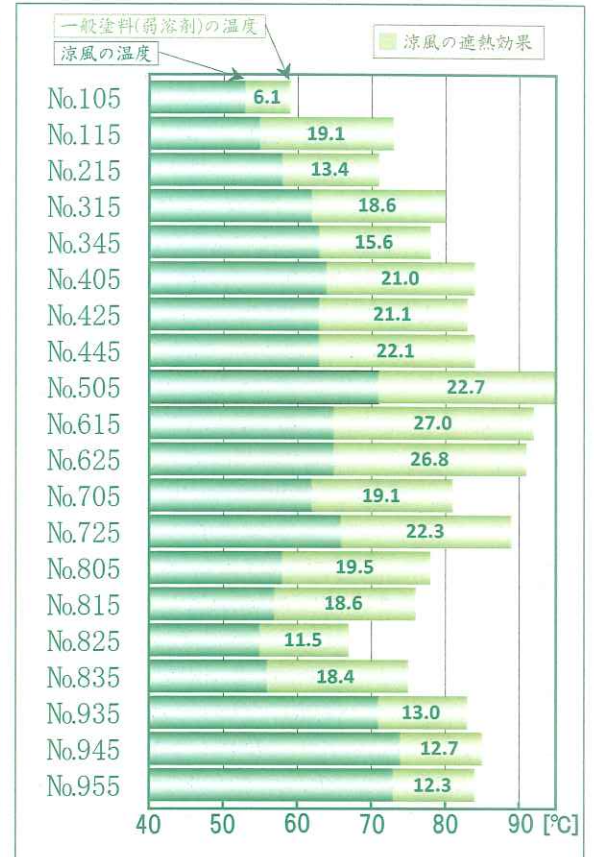
涼風・水性涼風

スズカゼ スイセイ スズカゼ

色見本 温度差一覧表

遮熱効果は、同じ条件で光を照らした後の温度の差（一般塗料－遮熱塗料）で表しています。

※（一般塗料との比較、低下温度差）試験方法は右項参照



*表示している温度は、一般塗料(弱溶剤シリコン、水性シリコン)との比較。
詳細試験方法は裏面をご覧ください。

*調色は出来ません。また、ロットの異なる製品の塗り継ぎはできません。

*涼風、水性涼風は充分攪拌して御使用下さい。

*実際の色は色見本帳とは多少異なります。

*この色見本の内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

*この色見本は、保管条件など経時で変色してきますので、有効期限をおまわりください。

涼風・水性涼風

スズカゼ スイセイ スズカゼ

色見本 温度差一覧表

*** 用途** 金属屋根、薄形化粧スレート、波形スレート(新設は除く)、アスファルトシングル(水性涼風のみ)

*** 標準塗装仕様** 詳しくは個々のパンフレットをご覧ください。

涼風 (弱溶剤シリコン2液型塗料)

工程	希 積 率	塗 布 面 積
下地調整	1. 埃、苔、黴などは高圧洗浄で完全に除去して下さい。 2. 基材が脆弱化している場合は、回転ブラシ、サンダーなどで脆弱層を十分に除去して下さい。 3. 下地調整後は必ず水洗して、十分に乾燥させて下さい。	
1回目	10~40% (塗料用Aシンナー)	60~70㎡/18kgセット
2回目	10~40% (塗料用Aシンナー)	

* 吸い込みが見込まれるような基材への御使用の場合は、吸い込み止めプライマーを御使用下さい。

水性涼風 (水系2液シリコン塗料)

工程	希 積 率	塗 布 面 積
下地調整	1. 埃、苔、黴などは高圧洗浄で完全に除去して下さい。 2. 基材が脆弱化している場合は、回転ブラシ、サンダーなどで脆弱層を十分に除去して下さい。 3. 下地調整後は必ず水洗して、十分に乾燥させて下さい。	
1回目	10~30% (清 水)	30~50㎡/15kgセット
2回目	5~40% (清 水)	

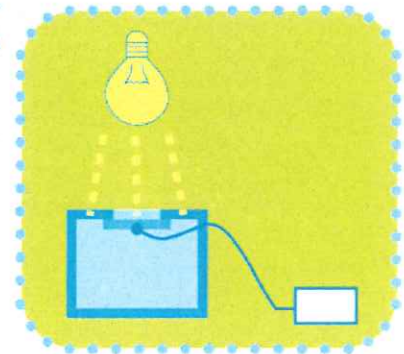
* アスファルトシングルへご使用の場合は、基材の吸込みが激しいため、塗装面積が標準の約半分となり、塗装回数は4~5回塗りが必要となります。

* 塗装後、24時間以内に気温が5℃以下になると予想される場合は、塗装を避けて下さい。

* 錆止めを御使用の場合は、ご相談下さい。

*** 遮熱試験方法** 右図のように発泡スチロール容器の上部にアルミの塗板を設置し、一定距離からランプを照射させ、裏面の温度を接触温度計で測定しました。一定時間ランプ照射後の一般塗料の温度と遮熱塗料の温度差を色と共に表示しています。

条 件	涼 風	水性涼風
ランプ距離	16cm	
ランプ種類	1R-100/110V 200WR F	
アルミ板	0.8mm×18cm×15cm	
照射時間	10分	
室内温度	25℃	
照射面積	12×11cm	



* 使用上の注意事項

- ① 各々の塗料は他の塗料と相溶性がありませんので、絶対に混合しないで下さい。
- ② 下地調整が不十分な場合は、塗膜の剥離、艶引け、リフティングなどの仕上がり不良になる場合があります。水洗いでは必ず高圧洗浄がマジックロンなどによる水洗いを実施し、付着物を十分に除去して下さい。
- ③ 水洗いの後は、1日以上乾燥させてください。また、基材が雨、露などで濡れている場合は乾燥してから塗装して下さい。
- ④ 被塗物が異常に高温なとき、降雨の予想されるときは塗装しないで下さい。
- ⑤ 塗装ミスの飛散により周辺を汚すトラブルとなることがあります。塗装ミスが飛散しないように十分な養生を行って下さい。
- ⑥ 十分に攪拌の後、御使用下さい。攪拌が不十分な場合は色ムラが起こる可能性があります。
- ⑦ 詳しくは、個々のパンフレットの注意事項をご覧ください。
- ⑧ 表示している遮熱効果は試験データであり、実際の温度差とは異なります。
- ⑨ 取扱い又は使用に際し、製品安全データシート (MSDS) を必ずお読み下さい。